

## 令和2年8月 北秋田市長記者会見

令和2年8月31日（月）午前11時30分  
市役所本庁舎 大会議室

1. 令和2年北秋田市議会9月定例会について・・・資料1
2. 国勢調査の協力依頼について
3. 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の取組状況について
4. オンライン移住イベントの開催について・・・資料2

### その他

- ・ 9月の行事予定
- ・ チラシ「田んぼアートの迫力を体感キャンペーン！」
- ・ チラシ「秋田内陸線フリーきっぷプレゼントキャンペーン」  
～東北地方にお住まいの方限定企画（事前申込制）～

## 1. 令和2年北秋田市議会9月定例会について

本日、令和2年北秋田市議会9月定例会を9月10日に招集することといたしました。

今定例会には、「北秋田市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について」をはじめとする条例案が2件、補正予算案関係が6件、「市道路線の廃止について」などの単行議案が2件、報告5件、認定23件の計38件の提案を行うことといたしております。

概要につきましては、さきほど行われました議会運営委員会において総務部長から説明をさせておりますが、特に一般会計補正予算案について説明させていただきますと、既定の予算の総額に9億9,939万4千円を追加して、予算の総額を290億8,240万3千円とすることとしたものであります。

一般会計補正予算案の主な歳出といたしましては、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策第4弾といたしまして、

### ○冬期のスーパープレミアム付き応援事業

535,101千円

### ○宿泊者半額応援事業

53,574千円

合わせて588,675千円を計上いたしております。

## 2. 国勢調査の協力依頼について

今年度は5年に一度の国勢調査の年となっております。

今回で21回目、実施100年の節目を迎える国勢調査は、10月1日を基準日として、日本国内に住んでいる全ての人を対象とした調査となります。

9月中旬から10月中旬にかけて調査員が皆様のご家庭へ訪問し、調査票の配布・回収を行います。

調査票への回答につきましては、これまでどおり紙の調査票もご利用いただけますが、新型コロナウイルスの感染防止対策の一つとして、調査員との接触回数を最小限とするため、インターネットでの回答が可能となっております。

24時間いつでも回答することができ、紙の調査票の提出は不要となりますので、ぜひご利用いただければと思っております。

なお、国勢調査を装った不審な訪問者や電話などの「かたり調査」には、くれぐれもご注意ください。少しでも不審に思われましたら、市役所総合政策課内の国勢調査北秋田市実施本部にお知らせくださるようお願いいたします。(☎62-6606)

国勢調査は、日本に住む人や世帯について知ること、生活環境の改善や防災計画など、私たちの生活に欠かせない様々な施策に役立てられる大切な調査となりますので、市内にお住まいの皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### <参考>

■調査の万全を期するため、令和2年4月1日付けで「令和2年国勢調査北秋田市実施本部」を設置。本部長は総務部長、事務局長は総合政策課長。

■調査員は顔写真付きの身分証明証と腕章を携帯している。国勢調査を装った訪問者や電話等には十分気を付けていただきたい。不審に思ったら調査には回答せず、実施本部まで連絡してほしい。

■調査員が体調不良であったり、新型コロナウイルス感染症へ感染の疑いがあった場合は速やかに調査活動を中断し、必要に応じてPCR検査を受けることになっている。

PCR検査を受ける際は、受検前に実施本部へ連絡するとともに、検査結果が分かり次第、速やかに報告いただくこととしている。

### 3. 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の取組状況について

北秋田市では、コロナ禍により停滞した地域経済の活性化を図るため、必要とされる緊急経済対策を切れ目なく打ち出し取組を推進しておりますが、その取組状況について直近の数値を用いましてお知らせいたします。

国民に一律10万円を支給する**特別定額給付金**につきましては、8月11日で申請の受付を終了しておりますが、最終的な対象人数は31,190人となり、13,983世帯に対しまして、31億1,500万円、率にしますと99.9%の市民の皆様にご給付が完了しております。

**北秋田市中心小企業振興資金保証制度**、通称マル北特別については、7月末現在で20件、7,050万円の融資が実行されております。

8月28日までの状況として、**事業継続支援金**は申請445件で7,140万円の支給、**緊急子育てサポート給付金**は申請1,822件で3,562万円の給付、**学生生活支援臨時給付金**は477人の大学生等の保護者の皆様にご2,375万円の給付を行っております。

**宿泊者半額応援事業**については、8月14日現在となりますが、20の宿泊事業者から申込みがあり、延べ3,632人の県民の皆様にご利用いただいております。

本日が取扱いの最終日となっております**スーパープレミアム付応援チケット事業**については、プレミアム率過去最大の50%としまして、27,743セット、4億1,614万5千円分の応援チケットを販売しております。

50日という短い期間で多くの店舗において応援チケットが利用されたことにより、市内における経済活動の活性化が図られたものと考えております。

また、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した上で実施しました**北秋田市が誇る観光文化施設無料招待事業**については、子ども達の夏休みと重なったこともあり、また、テレビや新聞などマスコミにも大きく取り上げられたこともあって、各施設は狙いどおり大勢の家族連れで連日賑わいを見せることができました。

訪れていただいたお客様には、北秋田市の魅力を存分に堪能いただけたものと思っておりますので、リピーターとして二度三度と訪れていただけることを期待しております。

今後とも新型コロナウイルス感染拡大の動向を注視しながら、地域の暮らしを守る次の一手を講じてまいりたいと考えております。

#### 4. オンライン移住イベントの開催について

このたび、北秋田市を舞台にした秋田県主催のオンライン移住イベントが、9月5日土曜日及び9月19日土曜日に開催されますのでお知らせいたします。

イベントには「北秋田移住定住ネットワーク スムスム」のほか、北秋田市移住・定住支援室も参加いたします。

9月5日は、「ウィズコロナ時代のライフスタイルの提案」と題しましてオンライン交流会を実施いたします。

進行役に若手農家集団「トラ男」のプロデューサー武田昌大さんをお迎えし、都会と地方をつなぐ二拠点居住についてお話しをいただくほか、先輩移住者2名をトークゲストに、リモートワークやローカルライフの体験談をご紹介します。

9月19日は「ウィズコロナ時代のライフスタイル体験オンラインツアー」と題しまして、ゲストの解説や映像を交えながら、北秋田市での多様な働き方や暮らし方、教育など、まるごと体験できるオンラインツアーを実施いたします。

お申込みいただいた方には、事前に北秋田市特産のお酒や食料品をお送りいたしますので、当日は、お食事を楽しみながらツアーに参加いただけます。

ご家族やお知り合いで、北秋田市でのリモートワークやローカルライフに興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひオンラインイベントをご紹介しますようお願いいたします。

両イベントともに Zoom 配信によるオンラインイベントになっております。

イベントの詳細や申込方法については、北秋田市ホームページをご覧ください。北秋田市移住・定住支援室までお気軽にお問合せください。

## 令和2年8月 市長記者会見質疑応答

2020.08.31 11:30～ 本庁舎大会議室

マスコミ各社、広報係

市長、副市長、総務部長、財務部長、産業部政策監、総務課長

総務係長、総務係 畠山、堀内

### **Q) さきがけ) 安倍首相の辞任を受けて一言。**

A) 市長) 正直、突然のことで驚いている。まずは、総理として務めた7年8カ月間のご労苦に敬意を表したい。抱えていた病が辞任を決意させるほど悪化されたものと思いますので、治療に専念いただきたい。

### **Q) さきがけ) 後任の首相候補に菅官房長官の名前が挙がっていることについては。**

A) 市長) もし首相となれば秋田県初となるが、要望活動の際は、お世話になっており、頼りがいがある方。秋田県の現状を知っているし、考えている。首相になって、秋田がよくなることを期待している。

### **Q) 北鹿) 経済対策第4弾の補正予算が計上されているが、どういった狙いがあるか。**

A) 市長) 第3弾は、コロナ禍で地域経済の動きが鈍化していたため、短期間で消費を刺激したかった。終わってみて、効果があったと考えている。

第4弾は、消費が冷え込む冬の時期にも、消費を喚起したいと考えている。また、正月を挟み、贈り物などに利用いただきたい。

### **Q) 北鹿) 世界文化遺産候補に係るイコモスの現地調査が行われることについて。**

A) 市長) コロナ禍により調査があるかどうか心配されたが、(予定どおり行われることになって、安心している。)世界文化遺産登録に向けて、調査員にいい印象を持たれるよう期待する。